

2025年3月10日

公益社団法人全国出版協会 2025年度事業計画

(2025年度 2025年4月1日から2026年3月31日まで)

1. 出版物の調査、研究、統計および情報提供に関する事業

(公益目的事業1)

1) 出版物の発行・販売動態等の調査研究および統計データの作成

2) 分野別出版傾向等の調査分析

3) 電子出版市場全般の調査・研究

4) 出版科学研究所の運営による出版に関する調査分析成果の発表

①第1項～第3項の目的を実現するため、出版物の動態調査および関連する事態の調査研究機関として出版科学研究所の運営を行う

②出版物に関する調査研究をもとに下記5)の刊行物を発行する

5) 刊行物

①出版業界の統計とトレンドがわかる情報誌『季刊出版指標』

○刊行方式：季刊（1、4、7、10月の25日発行）・年4冊・B5判・平均80ページ・直接購読制、頒価4,400円（本体4,000円+税）

○内容：①市場のマーケティングレポート【特集】②書籍・雑誌の傾向やトピック BooksTrends、MagazineTrends ③書籍・ムック・コミックスランキング ④雑誌創休刊情報 ⑤電子出版情報 ⑥業界動向 ⑦書籍・雑誌の出版統計・販売統計、等を収録

②出版傾向分析レポート&出版統計資料『出版指標 年報 2025年版』

○刊行方式：暦年版・6月下旬発行・年1冊・B5判・380ページ・直接購読制、頒価19,800円（本体18,000円+税）

○内容：①1970～2024年の出版データ（新刊点数・販売部数・販売金額・返品率等）②出版業界の主な動き ③書籍・雑誌のジャンル別出版傾向解説 ④ジャンル別出版統計 ⑤電子出版市場 ⑥出版関連資料 ⑦1946～2024年ベストセラーリスト、等を収録

・定期購読コース（送料無料）

『季刊出版指標』購読コース（年4冊） 頒価17,600円

『全誌』購読コース（年5冊） 頒価37,400円

※月次の出版統計に関しては、『出版指標マンスリーレポート』として当協会会員社には会員専用サイトにて公開し、会員社と定期購読者の希望者にはPDF版を無料で提供する

6) 刊行物の定期購読会員促進等

- ・刊行物およびホームページのさらなる内容充実を進め、会員社・購読者への利便向上に努め、会員増・定期購読促進を図る
- ・出科研および全協の認知度を高めるため、さらなる広報活動に努める

7) 出版物に関する情報提供（レファレンスサービス）

- ・新聞・放送等マスコミからの取材、出版業界および関連業界や一般からの出版に関するさまざまな問い合わせに対応し、出版業界に対する理解が深まるよう努める

2. 文字・活字文化の振興と啓発および調査研究に関する事業

（公益目的事業2）

2007年に全国出版協会の事業として開始した高橋松之助記念「朝の読書大賞」「文字・活字文化推進大賞」顕彰事業は、2013年に（公財）高橋松之助記念顕彰財団として独立し、同財団により事業を行ってきたが、これまで全協として人的・広報面等全面的に協力を継続してきた。

事業継続について、今後のあり方を同財団と話し合いを進める。具体的には2026年度から全国出版協会の公益目的事業2として顕彰事業を引き継ぐことを念頭に準備を進める